

山のほう石さがし

呉市立荘山田小学校 3年 吉岡 大智

1 研究しようと思ったわけ

5月のゴールデンウィークに、チョウ博士のおじさんに、おすすめのチョウスポットにつれて行ってもらった。よい天気がつづいていたので、つつじの花がまんかいで、たくさんのチョウがうれしそうにとび回っていた。ぼくは、あみをぶんぶんふり回してチョウをおいかけた。そして、つかまえたチョウの羽を見て感動した。その羽は海とダイヤモンドを合体させたような色で、ぼくが生まれてはじめて出会った色だった。おじさんは「このチョウはめずらしい、ラッキーだったね。」と教えてくれた。このチョウの名前は「ミヤマカラスアゲハ」というらしい。この日から、このうつくしいチョウの大ファンになった。そして、大好きなミヤマカラスアゲハをもっとたくさん見たいと思うようになり、この研究を始めた。

2 研究の計画

- ① ミヤマカラスアゲハをさがそう。
- ② チョウをつかまえるコツをさがそう。
 - (1) 作せん1 すきなものをおとりに使う
 - (2) 作せん2 チョウの動きをぶんせきする
- ③ ミヤマカラスアゲハのうつくしさのひみつをさぐる。
- ④ ミヤマカラスアゲハの生そく場所や、発生する時きをまとめる。

3 ミヤマカラスアゲハをさがそう

春から夏にかけて見つけたチョウを記ろくする。ミヤマカラスアゲハの生そく場所をさがすため、できるだけ多くの場所に行き、たくさんのデータ取りをする。

Handwritten data table with columns for date, location, number of butterflies, and other details. The table is filled with handwritten entries, including dates like 5/1, 5/2, 5/3, 5/4, 5/5, 5/6, 5/7, 5/8, 5/9, 5/10, 5/11, 5/12, 5/13, 5/14, 5/15, 5/16, 5/17, 5/18, 5/19, 5/20, 5/21, 5/22, 5/23, 5/24, 5/25, 5/26, 5/27, 5/28, 5/29, 5/30, 5/31, 6/1, 6/2, 6/3, 6/4, 6/5, 6/6, 6/7, 6/8, 6/9, 6/10, 6/11, 6/12, 6/13, 6/14, 6/15, 6/16, 6/17, 6/18, 6/19, 6/20, 6/21, 6/22, 6/23, 6/24, 6/25, 6/26, 6/27, 6/28, 6/29, 6/30, 7/1, 7/2, 7/3, 7/4, 7/5, 7/6, 7/7, 7/8, 7/9, 7/10, 7/11, 7/12, 7/13, 7/14, 7/15, 7/16, 7/17, 7/18, 7/19, 7/20, 7/21, 7/22, 7/23, 7/24, 7/25, 7/26, 7/27, 7/28, 7/29, 7/30, 7/31, 8/1, 8/2, 8/3, 8/4, 8/5, 8/6, 8/7, 8/8, 8/9, 8/10, 8/11, 8/12, 8/13, 8/14, 8/15, 8/16, 8/17, 8/18, 8/19, 8/20, 8/21, 8/22, 8/23, 8/24, 8/25, 8/26, 8/27, 8/28, 8/29, 8/30, 8/31, 9/1, 9/2, 9/3, 9/4, 9/5, 9/6, 9/7, 9/8, 9/9, 9/10, 9/11, 9/12, 9/13, 9/14, 9/15, 9/16, 9/17, 9/18, 9/19, 9/20, 9/21, 9/22, 9/23, 9/24, 9/25, 9/26, 9/27, 9/28, 9/29, 9/30, 10/1, 10/2, 10/3, 10/4, 10/5, 10/6, 10/7, 10/8, 10/9, 10/10, 10/11, 10/12, 10/13, 10/14, 10/15, 10/16, 10/17, 10/18, 10/19, 10/20, 10/21, 10/22, 10/23, 10/24, 10/25, 10/26, 10/27, 10/28, 10/29, 10/30, 10/31, 11/1, 11/2, 11/3, 11/4, 11/5, 11/6, 11/7, 11/8, 11/9, 11/10, 11/11, 11/12, 11/13, 11/14, 11/15, 11/16, 11/17, 11/18, 11/19, 11/20, 11/21, 11/22, 11/23, 11/24, 11/25, 11/26, 11/27, 11/28, 11/29, 11/30, 12/1, 12/2, 12/3, 12/4, 12/5, 12/6, 12/7, 12/8, 12/9, 12/10, 12/11, 12/12, 12/13, 12/14, 12/15, 12/16, 12/17, 12/18, 12/19, 12/20, 12/21, 12/22, 12/23, 12/24, 12/25, 12/26, 12/27, 12/28, 12/29, 12/30, 12/31.

ぼくのお気に入りのミヤマカラスアゲハは、ぼくらが生活している場所にはいない。山のとっぺんで生きているので、ふつうはめったに会えないしゅるいのチョウだと分かった。はんたいに、どんな場所でもよく見かけることができるチョウがいることも分かった。

つゆのじきは、どのしゅるいのチョウもほとんど見かけなかった。

また、アゲハのしゅるいは春より夏の方が多い。ミヤマカラスアゲハやカラスアゲハは、大きくひきのばされたためか色は春より夏のほうがぼんやりしている。

6 ミヤマアゲハの生そく場所や発生する時き

山のとっぺんが大すきなミヤマカラスアゲハ。町中で見かけることが全くなかった。木がたくさん生えている所がすきなのだとしたら、山の中ふくにいるはずなのに、なぜか山の上のみに生そくしている。今年は4つの山に行って、3つの山で生そくしていることがかくなってきた。

6月には全くあらわれなかった。5月に生まれたチョウがうんだたまごが、7月のおわりごろに、また新しいチョウになって生まれたとそうぞうしている。

7 わかったこと(まとめ)

ゴールデンウィークにはじめて出会ったほう石のようなチョウをさがしつづけて4か月。その間にたくさんのチョウにも会うことができた。ミヤマカラスアゲハは、他のチョウにくらべて出会えるチャンスが少なかった。これは、山のちょう上で、とても短い時間しかとんでいないためだと思う。ミヤマカラスアゲハの羽の色は、1ぴき1ぴきちがうかがやき方をしていた。青みが強い子がいたり、おびじょうのさし色に強弱があったりして、そのこせいがおもしろい。春と夏でも色の出方がちがう。人間がかんたんに作り出せない色をもっているところがステキだ。今後は、ミヤマカラスアゲハが山ちょうにしかいないわけをさぐっていきたい。

8 はんせいと感想(振り返り)

ミヤマカラスアゲハをさがす中で、山を守るおじさんたちに会った。野生生物が山の中で生活しやすいように山を整びしていたのだ。山に生きる1つ1つの命を大切にしていることを話してくれた。ぼくが大好きなミヤマカラスアゲハもなかなか見つからないということは、もしかしたら毎年少しずつ数がへってきているのかもしれない。このうつくしいチョウがへっていくのは、とてもかなしいことだ。ぼくは、うつくしいチョウを守るために何ができるのかを考えたいと思った。

4 ちょうをつかまえるコツをさがそう

(1) 作せん1：すきなものをおとりに使う

チョウに色のこのみがあるのかをたしかめるため、6色(赤・白・黒・むらさき・黄・青)のフェルトを用意して、自ぜんととけこむようなしかけを作る。

人間をけいかいしないようにしかけから10mはなれて、30分間チョウの動きをかんさつする。



夏の暑いときに実けんをしたせいか、思うようにチョウが集まってこなかった。

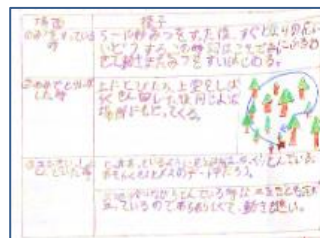
1位：赤 2位：黄 3位：白、むらさき
5位：黒、青

チョウには色を見分ける力があることが考えられる。そして、自ぜんの中によくある花の色を見分ける力が発たつしているかのうせいが高い。

(2) 作せん2：チョウの動きをぶんせきする

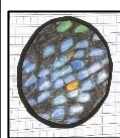
- ① みつをすっている時
- ② あみでとりにながした時
- ③ 2ひきいっしょにとんでいる時

あみでチョウをほかくする時はみつをすいにきている時が一番かんたんととれることが分かった。もしとりにながしてしまっても、ほとんどの場合、また同じような場所にもどってくるのでしんぼう強くまっことが大切。



5 ミヤマカラスアゲハのうつくしさのひみつをさぐる

ミヤマカラスアゲハの羽についているこなをけんびきょうで見る。



チョウの羽についているこなは、花びらの様な形をしている。手についたこなは、この小さな小さな花びらのようなつぶの集まりだったことが分かった。よく見ると黒色のつぶと青色のつぶの形がちっている。黒色のつぶはサクラの花びらの様にギザギザしているけれど、青色のつぶは、つるっと丸っぽい形だ。色のちがいによって、このつぶの形もちがう点がおもしろいと思った。

場所(山頂)	灰がみね	大空山	休山	絵下山
見つけた数	2ひき	2ひき	1ひき	0ひき

生まれて初めて出会ったチョウ、ミヤマカラスアゲハとの出会いをきっかけにチョウに関心をもち、約4か月間チョウの捕獲に出かけ、見つけたチョウについて、日時・時刻・名前・天気・気温・場所・標高・大きさ・色・気付きを丁寧に記録しています。山のほう石と思えるほど美しいミヤマカラスアゲハに会うという目的のために、その記録を基に、どの場所にいるのか、どの時期に出会えるのかなど、一つずつ予想を立てて研究を進め、その結果から自分なりの考察をしています。

